１．事業の背景と目的

本地区は島根県最先端に位置し、西は山口に接し高津川、益田川下流に広がる日本海に面した丘陵に広がる 328ha の農業畑作農業地帯です。

本地区の農業水利施設は、国営土地改良事業（昭和 49 年度～63 年度）により造成されましたが、事業完了後約 30 年が経過し、幹線用水路において漏水事故等の不測の事態が発生し、農業用水の安定供給に支障をきたすとともに、農業用施設の維持管理に多大な費用と労力を要しています。

このため、本事業では、施設の機能を保全するための整備を行うことにより、農業用水の安定供給及び施設の維持管理の軽減を図り、農業生産性の維持及び農業経営の安定を図ることとしています。

２．事業概要

事業期間　　平成27年度～令和2年度（予定）

関係市町村　益田市

受益面積　　382ha

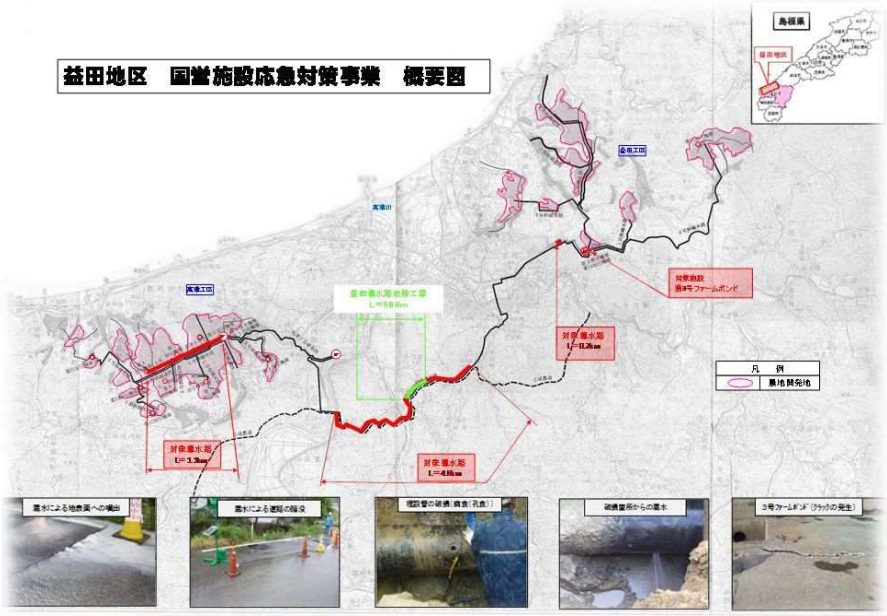
事業費　　18 億円

主要工事　　幹線用水路 6.1ｋｍ

・益田導水路（改修）5.0ｋｍ

・3 号ファームポンド（改修）1 箇所

・高津 3 号導水路（改修）1.1ｋｍ



３．事業の効果

本事業により、農業用施設を保全するための整備を行うことで、農業用水の安定供給、農業用施設の維持管理の軽減が図られます。

これにより、地域内で栽培されているケールを始め、施設園芸（トマト、メロン、花き）、果樹（柿、ぶどう）等、農業生産性の維持や農業経営の安定に資するものです。

【ケール】

【アールスメロン】

【西条柿】